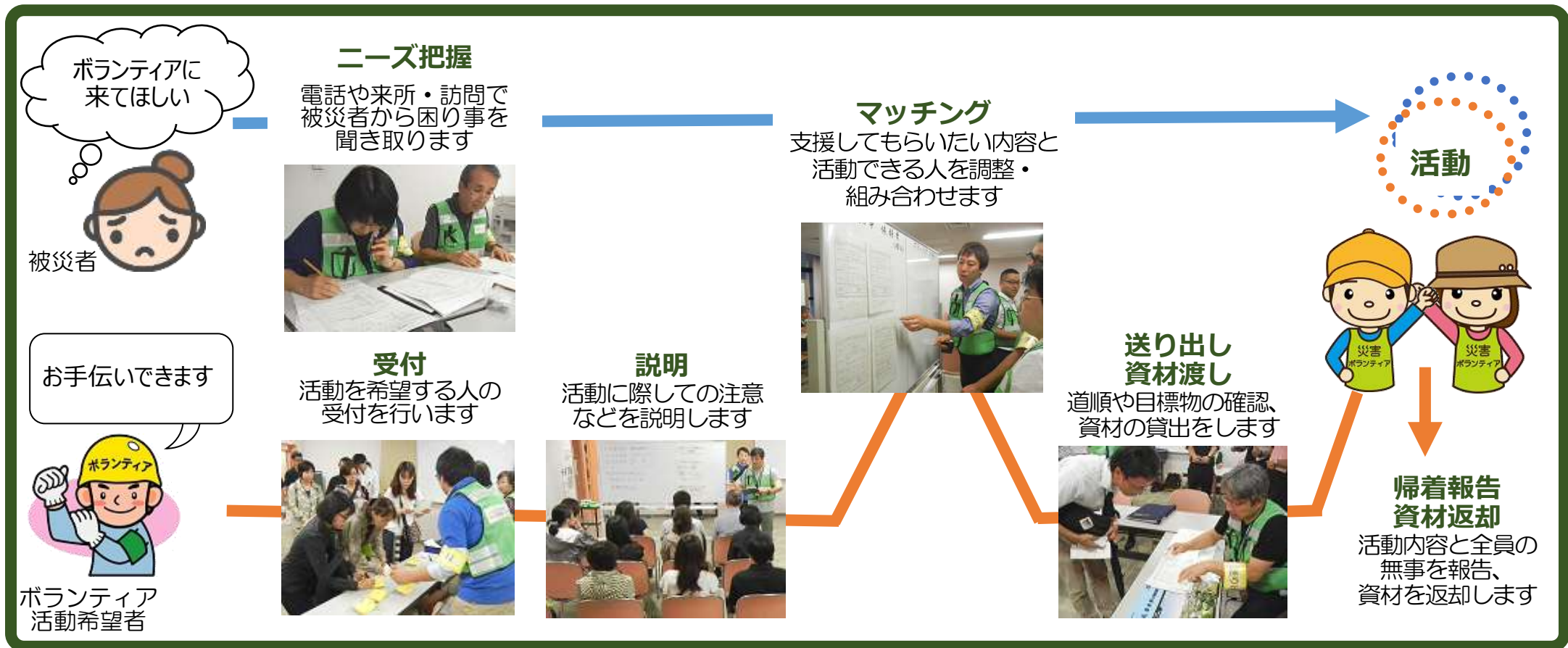


「災害ボランティアセンター」を知っていますか？

地震や風水害など、災害はいつどこで起きるかわかりません。大災害が起こったときには、行政による災害対応が行われるのと同時に、多数のボランティアによる被災者支援活動が行われます。（社福）厚木市社会福祉協議会は、災害時に厚木市と協働で「災害ボランティアセンター」の設置・運営を行います。

Point

「災害ボランティアセンター」とは、「ボランティアの力を借りたい」と希望する被災者と「被災者の力になりたい」と思うボランティアをつなぐところです。



求ム

災害ボランティアセンター 運営スタッフ

災害発生時、「災害ボランティアセンター」をスムーズに立ち上げ、運営していけるよう、災害時でも「運営スタッフ」として活動できる方を事前に登録するものです。右の図、「受付」「説明」「マッチング」「送り出し」「資材渡し」などを担当していただくことになります。本会で登録受付をしています。

登録できる方は、市内在住、在勤、在学で、18歳以上75歳未満の方



登録を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

赤い羽根でおなじみの「共同募金」。本会では「神奈川県共同募金会厚木市支会」として、義援金の募集を行っています。お預かりした義援金は、義援金を募集している都道府県共同募金会や中央共同募金会へ送金後、被災地へ届けられます。

お問い合わせは
社会福祉法人 厚木市社会福祉協議会
地域福祉係 ☎ 046-225-2789

被災地へボランティア活動に行きたい！ そんな時は。

① ボランティアを受け付けているか、確認を。

- 全国社会福祉協議会 ホームページ 「全社協 被災地支援・災害ボランティア情報」 <https://www.saigaivc.com/>
- 各地社会福祉協議会 ホームページ等 受入れが整っていない場合や、受入れを制限していることもあります。必ず事前に正しい情報の入手を。

② ボランティア活動保険に入りましょう。

- 基本は住居地の社会福祉協議会での加入。行き帰りの道中も適用されます。

③ 交通手段、食糧、宿泊...自己完結が基本です。

- 防塵マスクやゴーグル、ゴム手袋、長靴、着替えなど、必要なものの持参も忘れずに。お手伝いに行った先で迷惑をかけることのないように準備しましょう。

▶ 義援金も大切な被災地支援

活動には行けないけれど、被災地を応援したい... そんな時は義援金を募金するのも一つの方法です。

▶ 支援物資を送りたい・・・

支援物資の仕分け等で被災地に大きな負担をかけることにもなりかねません。現地の情報をよく確かめて、必要なものを、必要な時に適切な方法で送ることが大切です。